

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2024年11月22日まで（2014年11月25日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	米国成長株オープン	US・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）の受益証券およびマネー・プール マザーファンドの受益証券
	US・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）	米国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 米国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象とします。 原則として為替ヘッジを行いません。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 	
分配方針	<p>毎年4月26日および10月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

米国成長株オープン

愛称：成長大陸

第2期（決算日：2015年10月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「米国成長株オープン（愛称：成長大陸）」は、去る10月26日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

国際投信投資顧問株式会社は2015年7月1日に三菱UFJ投信株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

MUFG

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

URL：http://www.am.mufg.jp/

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル

TEL. 0120-759311

(9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目次

米国成長株オープンのご報告

◇ 設定以来の運用実績	1
◇ 当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇ 運用経過	2
◇ 今後の運用方針	7
◇ 1万口当たりの費用明細	8
◇ 売買及び取引の状況	9
◇ 利害関係人との取引状況等	9
◇ 自社による当ファンドの設定・解約状況	10
◇ 組入資産の明細	10
◇ 投資信託財産の構成	10
◇ 資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇ 損益の状況	11
◇ 分配金のお知らせ	12
◇ お知らせ	12

投資対象ファンドのご報告

◇ US・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）	14
◇ マネー・プール マザーファンド	20

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債券組入率 比	債券先物率 比	投資信託 証券比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 騰 落 率				
(設 定 日) 2014年11月25日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 1
1 期 (2015年4月27日)	10,000	322	3.2	0.0	—	95.1	1,143
2 期 (2015年10月26日)	10,000	118	1.2	0.0	—	96.7	1,312

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債券組入率 比	債券先物率 比	投資信託 証券比率
(期 首) 2015年4月27日	円 10,000	% —	% 0.0	% —	% 95.1
4 月末	9,925	△0.8	0.0	—	98.4
5 月末	10,507	5.1	0.0	—	99.0
6 月末	10,089	0.9	0.0	—	99.0
7 月末	10,571	5.7	0.0	—	98.7
8 月末	9,826	△1.7	0.0	—	99.0
9 月末	9,151	△8.5	0.0	—	99.0
(期 末) 2015年10月26日	10,118	1.2	0.0	—	96.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

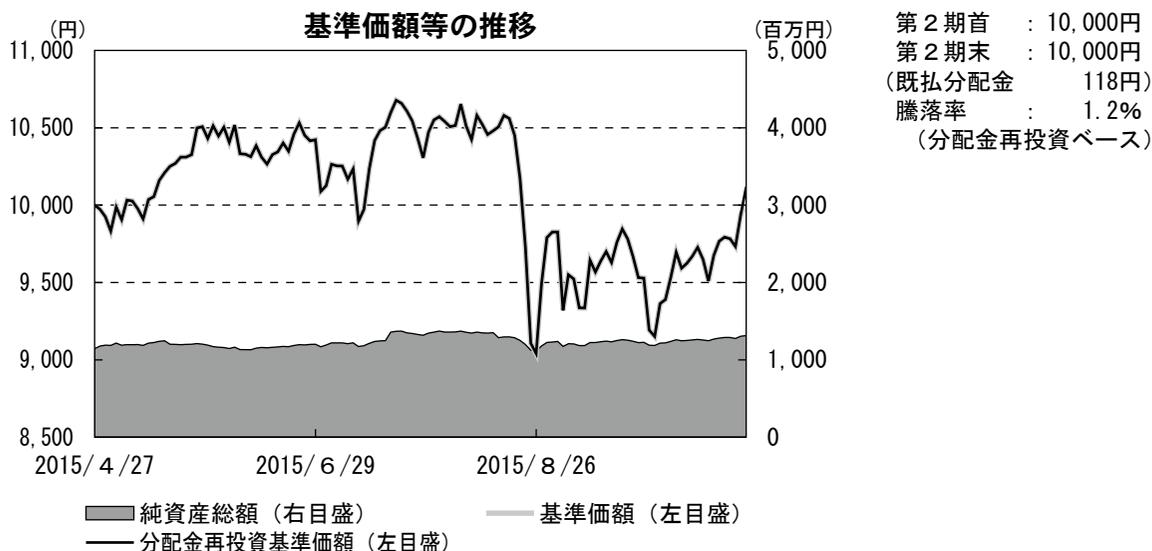
(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第2期：2015/4/28～2015/10/26)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ1.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。
---------	-------------------------------------



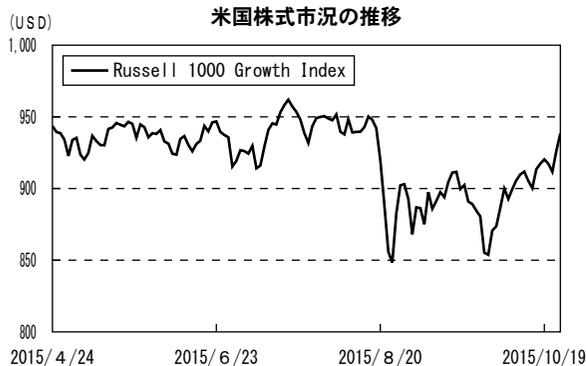
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	米ドルが対円で上昇（円安）したことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	保有しているエネルギーやヘルスケアなどの関連銘柄（シュルンベルジェやバイオジェン）の株価下落が、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第2期：2015/4/28～2015/10/26)

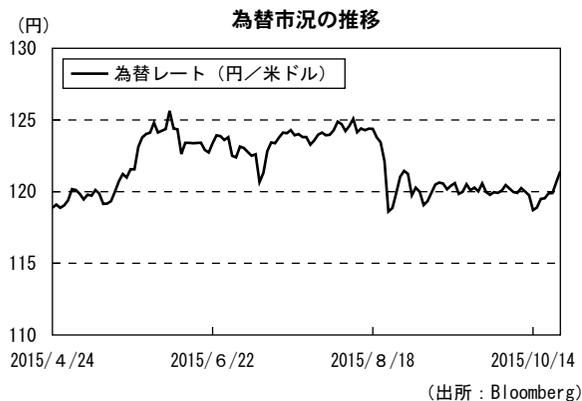


(出所：Bloomberg)

- ・グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を使用しています。
- ・Russell 1000 Growth Indexについては、最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

◎株式市況

- ・米国株式市場は、ギリシャ問題の動向や中国株式市場の急落などに影響され上下に振れる場面があったものの、2015年7月末まではほぼ横ばいとなりました。その後、市場の予想に反し、人民元の対米ドル為替レートの基準値切り下げを受けて、中国経済の減速懸念が浮上し、急落する中国株式市場を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国株式市場も急落しました。その後は、9月に米連邦公開市場委員会（FOMC）で利上げが見送られたことや過度な中国経済の減速懸念が後退したこと、欧州中央銀行（ECB）の総裁が追加金融緩和を示唆したことなどから、期末にかけて米国株式市場は下落幅を縮小する展開となりました。



◎為替市況

- ・期を通してみると、米ドルは対円で上昇（円安）しました。堅調な米国の経済指標や日米の金融政策の方向性の違いなどから、米ドルは対円で上昇（円安）しました。

(注) グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を使用しています。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはおおむね0%以下で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜米国成長株オープン＞

- ・期を通じて、円建の外国投資信託であるUS・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）の受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンドの受益証券への投資も行いました。
- ・その結果、基準価額（分配金再投資ベース）は期首に比べ、上昇しました。

＜US・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）＞

（当記載は、US・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）の資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。）

- ・主として米国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式への投資を行いました。
- ・時価総額が大きく流動性に優れた大型株を中心に投資を行いました。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、ボトムアップ・アプローチを活用しアナリストによる徹底的な銘柄分析を行い、競争環境や業種などを考慮した独自の成長基準に合致し、利益成長性が高いと判断される銘柄に投資を行ないました。
- ・引き続き、利益成長が期待されるアップル、広告収入や利用者数の伸びと収益化が期待されるフェイスブックークラスA、米国経済の回復などの恩恵を受けるVisaークラスAなどを組み入れました。
- ・保有しているエネルギーやヘルスケアなどの関連銘柄（シュルンベルジェやバイオジェン）の株価下落がマイナスに作用したものの、米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに寄与し、基準価額の上昇要因となりました。

（ご参考）

＜US・グロース・ストック・ファンドのポートフォリオ状況＞
（現地2015年4月24日）

業種	比率
1 情報技術	29.3%
2 一般消費財・サービス	19.9%
3 ヘルスケア	15.8%
4 生活必需品	9.5%
5 資本財・サービス	8.9%
6 金融	4.7%
7 エネルギー	4.5%
8 電気通信サービス	3.9%
9 素材	3.0%
10 公益事業	—
上場投資信託証券	—
現金等	0.4%
合計	100.0%



＜US・グロース・ストック・ファンドのポートフォリオ状況＞
（現地2015年10月23日）

業種	比率
1 情報技術	31.0%
2 一般消費財・サービス	21.2%
3 ヘルスケア	15.9%
4 生活必需品	11.4%
5 資本財・サービス	8.5%
6 金融	4.6%
7 素材	2.1%
8 電気通信サービス	2.0%
9 エネルギー	1.0%
10 公益事業	—
上場投資信託証券	—
現金等	2.2%
合計	100.0%

（注）比率はUS・グロース・ストック・ファンド全体の純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）業種はGICS（世界産業分類基準）によるものです。詳しくは、最終ページの「GICS（世界産業分類基準）について」をご参照ください。

<マネー・プール マザーファンド>

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行いました。その結果、利子等収益が積み上がったことなどにより、基準価額は上昇しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。そのため、記載すべき事項はありません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、分配金額を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第2期
	2015年4月28日～2015年10月26日
当期分配金	118
(対基準価額比率)	1.166%
当期の収益	118
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	463

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<米国成長株オープン>

- ・運用の基本方針にしたがって、引き続き、円建の外国投資信託であるUS・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）の受益証券を主要投資対象とし、マネー・プール マザーファンドの受益証券への投資も行います。

<US・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）>

（当記載は、US・グロース・ストック・ファンド（USDクラス）の資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。）

◎運用環境の見通し

- ・米国経済は、ガソリン価格やエネルギーコスト、モーゲージ金利などが低下傾向にある中、雇用や住宅などの経済指標は改善傾向を示し、堅調な状況が続いています。足元、米国の利上げ時期や中国経済の先行きに対する不透明感、ユーロ圏の脆弱な景気回復などが、相場の重しとなることが懸念されるものの、健全な米国経済や堅調な企業業績見通しなどは、引き続き米国株式市場の支援材料になると考えています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、主として米国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式への投資を行います。
- ・時価総額が大きく流動性に優れた大型株を中心に投資を行います。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、ボトムアップ・アプローチを活用しアナリストによる徹底的な銘柄分析を行い、競争環境や業種などを考慮した独自の成長基準に合致し、利益成長性が高いと判断される銘柄に投資を行います。
- ・米国およびグローバルな経済動向を注視しつつ、魅力的な成長見通しを有していると思われる企業を引き続き選好し、規律あるリサーチを重視した投資スタンスを継続していく方針です。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・中国経済の減速などから原油価格が大幅に下落した結果、物価の伸びは日銀の目標を大幅に下回っています。したがって、今後も金融緩和政策が継続されると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2015年4月28日～2015年10月26日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	58円	0.580%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間日数}}$
(投信会社)	(19)	(0.188)	当ファンドの運用、受託会社への運用指図、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供 等の対価 当ファンドの財産の保管および管理、投信会社からの運用指図の実行等 の対価
(販売会社)	(38)	(0.376)	
(受託会社)	(2)	(0.016)	
(b) その他費用	1	0.005	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(1)	(0.005)	監査法人に支払われる当ファンドの監査費用等
合計	59	0.585	
期中の平均基準価額は、10,011円です。			

- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 消費税は報告日の税率を採用しています。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年4月28日～2015年10月26日)

投資信託証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国(邦貨建)	千口	千円	千口	千円
US・グロース・ストック・ ファンド(USDクラス)	328,902	520,142	206,910	330,450
合 計	328,902	520,142	206,910	330,450

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数・金額の単位未満は切り捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2015年4月28日～2015年10月26日)

利害関係人との取引状況

<米国成長株オープン>

区 分	当 期			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 520	百万円 -	% -	百万円 330	百万円 -	% -

<マネー・プール マザーファンド>

区 分	当 期			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 997	百万円 99	% 9.9	百万円 -	百万円 -	% -
現 先 取 引 (公社債)	103,205	-	-	104,605	-	-

平均保有割合 0.0%

(平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子投資信託の親投資信託所有口数の割合です。)

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	-千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	-千円
(B) / (A)	-%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2015年4月28日～2015年10月26日)

該当ありません。

○組入資産の明細

(2015年10月26日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ン ド 名	当 期		末
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
U S ・ グ ロ ー ス ・ ス ト ッ ク ・ フ ァ ン ド (U S D ク ラ ス)	814,466	1,269,753	96.7
合 計	814,466	1,269,753	96.7

(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

親投資信託残高

種 類	期首 (前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
	千口	千口	千円	千円
マ ネ ー ・ プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	0.996	0.996	0.996	1

(注1) 当マザーファンド全体の受益権口数は697,325千口です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

○投資信託財産の構成

(2015年10月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	1,269,753	94.3
マ ネ ー ・ プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	1	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	77,375	5.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,347,129	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年10月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	1,347,129,321
コール・ローン等	77,374,666
投資信託受益証券(評価額)	1,269,753,543
マネー・ブルー マザーファンド(評価額)	1,000
未 収 利 息	112
(B) 負 債	34,552,092
未 払 金	2,110,000
未 払 収 益 分 配 金	15,487,801
未 払 解 約 金	9,719,866
未 払 信 託 報 酬	7,168,120
そ の 他 未 払 費 用	66,305
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	1,312,577,229
元 本	1,312,525,591
次 期 繰 越 損 益 金	51,638
(D) 受 益 権 総 口 数	1,312,525,591口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,000円

○損益の状況 当期 (2015年4月28日～2015年10月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	30,848,924
受 取 配 当 金	30,840,814
受 取 利 息	8,110
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△16,703,841
売 買 益	22,917,675
売 買 損	△39,621,516
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,234,425
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	6,910,658
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	6,143,938
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,484,843
(配 当 等 相 当 額)	(46,504,716)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△44,019,873)
(G) 計 (D + E + F)	15,539,439
(H) 収 益 分 配 金	△15,487,801
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	51,638
追 加 信 託 差 損 益 金	2,484,843
(配 当 等 相 当 額)	(46,504,716)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△44,019,873)
分 配 準 備 積 立 金	14,270,636
繰 越 損 益 金	△16,703,841

(注1) 損益の状況の中で

- ・ (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ・ (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- ・ (F) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 当ファンドの期首元本額は1,143,551,244円、期中追加設定元本額は570,429,218円、期中一部解約元本額は401,454,871円です。

(注3) 1口当たり純資産額は、当期末1.0000円です。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期 末
(a) 配当等収益(費用控除後)	23,614,499円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後)	0
(c) 信託約款に規定する収益調整金	46,504,716
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	6,143,938
(e) 分配対象収益(a + b + c + d)	76,263,153
(f) 分配金額	15,487,801
(g) 分配金額(1万口当たり)	118

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンドの監査は終了していません。

○分配金のお知らせ

決 算 期	第 2 期
1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 込 み)	118円

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2015年10月26日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

※三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

- ①委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ②委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われず。））の税率が適用されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2015年10月26日現在）

<マネー・プール マザーファンド>

下記は、マネー・プール マザーファンド全体（697,325千口）の内容です。

国内（邦貨建）公社債

（1）国内（邦貨建）公社債

決 算 期 区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	396,500 (200,000)	397,353 (200,000)	56.7 (28.5)	— (—)	— (—)	— (—)	56.7 (28.5)
合 計	396,500 (200,000)	397,353 (200,000)	56.7 (28.5)	— (—)	— (—)	— (—)	56.7 (28.5)

（注1）（ ）内は非上場債で内書きです。

（注2）組入比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合です。

（注3）額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

（注4）一印は組み入れがありません。

（注5）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

（注6）BB格以下組入比率の計算においては、Moody'sとS&Pの格付けのうち高いものを採用しています。

（2）国内（邦貨建）公社債 銘柄別

決 算 期 銘 柄	当 期 利 率	期 額 面 金 額	末 評 価 額	償 還 年 月 日
	%	千円	千円	
(国債証券)				
第555回国庫短期証券	—	100,000	100,000	2015/12/7
第557回国庫短期証券	—	100,000	100,000	2015/12/14
第98回利付国債（5年）	0.3	100,000	100,197	2016/6/20
第277回利付国債（10年）	1.6	67,900	68,329	2016/3/20
第279回利付国債（10年）	2.0	28,600	28,826	2016/3/20
合 計	—	396,500	397,353	

（注）額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

US・グロース・ストック・ファンド (USDクラス)

当ファンドは、米国成長株オープンが投資対象とする外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは以下の通りです。

名 称	US・グロース・ストック・ファンド (USDクラス)
運 用 方 針	<p>1. 時価総額が大きく流動性に優れた大型株を中心に投資を行います。ポートフォリオの構築に際しては、ボトムアップ・アプローチを活用しアナリストによる徹底的な銘柄分析を行い、競争環境や業種などを考慮した独自の成長基準に合致し、利益成長性が高いと判断される銘柄に投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式等の組入比率は原則として高位を維持します。 ・個別銘柄への投資割合は、取得時において当ファンドの純資産総額の5%または参考指数 (Russell 1000 Growth Index) における構成比+3%の大きい方の範囲内とします。 ・業種別の投資割合は、原則として参考指数の業種構成比から±3%の範囲内とします。 ・米国預託証券および上場投資信託証券への投資割合は、取得時において当ファンドの純資産総額の各10%以内とします。 <p>2. 市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。</p>
投 資 顧 問 会 社	ザ・ボストン・カンパニー・アセット・マネジメント (The Boston Company Asset Management, LLC)
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2011年6月30日
会 計 年 度	毎年3月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

U S ・ グ ロ ー ス ・ ス ト ッ ク ・ フ ァ ン ド

損益計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2015年3月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

投資収益	
受取配当金 (外国税額控除後)	\$ 190,605
その他の収益	134
投資収益合計	190,739
費用	
運用受託報酬	118,643
専門家報酬	53,944
会計処理および管理手数料	50,572
管理報酬	32,278
受託者報酬	17,585
名義書換事務代行手数料	9,589
その他の費用	4,120
登録手数料	1,681
費用合計	288,412
投資純損失	(97,673)
実現および未実現損益：	
実現損益：	
投資有価証券	3,543,017
外国通貨取引および為替予約取引	(192,076)
実現純損益	3,350,941
未実現評価損益の純変動：	
投資有価証券	(1,428,731)
外国通貨取引および為替予約取引	6,534
未実現評価損益の純変動	(1,422,197)
実現および未実現損益 (純額)	1,928,744
営業活動による純資産の増減 (純額)	\$ 1,831,071

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 投資明細表

(2015年3月31日現在)

株式数	銘柄名	公正価値
	COMMON STOCKS (99.9%)	
	IRELAND (2.1%)	
	COMPUTERS (1.0%)	
2,858	Accenture PLC Class A	\$ 267,766
	PHARMACEUTICALS (1.1%)	
1,799	Perrigo Co. PLC	297,825
	TOTAL IRELAND (Cost \$496,811)	<u>565,591</u>
	SINGAPORE (0.6%)	
	SEMICONDUCTORS (0.6%)	
1,445	Avago Technologies, Ltd. Class A	183,486
	TOTAL SINGAPORE (Cost \$194,312)	<u>183,486</u>
	UNITED KINGDOM (1.9%)	
	APPAREL (1.0%)	
4,238	Michael Kors Holdings, Ltd.	278,648
	AUTO PARTS & EQUIPMENT (0.9%)	
2,990	Delphi Automotive PLC	238,423
	TOTAL UNITED KINGDOM (Cost \$465,591)	<u>517,071</u>
	UNITED STATES (95.3%)	
	ADVERTISING (1.1%)	
13,064	Interpublic Group of Cos, Inc.	288,976
	AEROSPACE/DEFENSE (2.4%)	
2,634	Raytheon Co.	287,765
3,136	United Technologies Corp.	367,539
	APPAREL (3.3%)	<u>655,304</u>
8,392	Hanesbrands, Inc.	281,216
4,327	NIKE, Inc. Class B	434,128
2,159	Under Armour, Inc. Class A	174,339
	AUTO MANUFACTURERS (0.6%)	<u>889,683</u>
788	Tesla Motors, Inc.	148,751
	BEVERAGES (4.2%)	
8,396	Coca-Cola Enterprises, Inc.	371,103
8,091	PepsiCo, Inc.	773,661
	BIOTECHNOLOGY (7.9%)	<u>1,144,764</u>
1,904	Alexion Pharmaceuticals, Inc.	329,963
1,181	Biogen, Inc.	498,665
3,897	Celgene Corp.	449,246
1,521	Illumina, Inc.	282,358
621	Regeneron Pharmaceuticals, Inc.	280,369
2,624	Vertex Pharmaceuticals, Inc.	309,553
	BUILDING MATERIALS (1.0%)	<u>2,150,154</u>
1,957	Martin Marietta Materials, Inc.	273,589
	CHEMICALS (2.0%)	
5,734	Dow Chemical Co.	275,117
2,287	Praxair, Inc.	276,132
	COMPUTERS (8.7%)	<u>551,249</u>
16,414	Apple, Inc.	2,042,394
5,244	Cognizant Technology Solutions Corp. Class A	327,173
	COSMETICS/PERSONAL CARE (1.5%)	<u>2,369,567</u>
5,009	Estee Lauder Cos, Inc. Class A	416,548
	DIVERSIFIED FINANCIAL SERVICES (6.6%)	
2,567	Ameriprise Financial, Inc.	335,866
919	BlackRock, Inc. Class A	336,207

(2015年3月31日現在)

株式数	銘柄名	公正価値
	COMMON STOCKS (99.9%) (continued)	
	UNITED STATES (95.3%) (continued)	
	DIVERSIFIED FINANCIAL SERVICES (6.6%) (continued)	
1,610	Intercontinental Exchange, Inc.	\$ 375,565
11,216	Visa, Inc. Class A	753,639
		<u>1,781,277</u>
	ELECTRONICS (3.4%)	
5,409	Honeywell International, Inc.	564,213
8,236	Tyco International PLC	354,642
		<u>918,855</u>
	FOOD (2.6%)	
8,924	ConAgra Foods, Inc.	325,994
10,389	Mondelez International, Inc. Class A	374,939
		<u>700,933</u>
	HEALTHCARE-PRODUCTS (1.1%)	
15,958	Boston Scientific Corp.	283,255
	HEALTHCARE-SERVICES (1.4%)	
3,134	UnitedHealth Group, Inc.	370,721
	INSURANCE (1.3%)	
6,273	Marsh & McLennan Cos, Inc.	351,853
	INTERNET (9.3%)	
9,646	Facebook, Inc. Class A	793,046
937	Google, Inc. Class A	519,754
783	Google, Inc. Class C	429,084
1,215	LinkedIn Corp. Class A	303,580
402	Priceline.com, Inc.	467,988
		<u>2,513,452</u>
	MACHINERY-DIVERSIFIED (1.2%)	
2,344	Cummins, Inc.	324,972
	MEDIA (3.9%)	
3,081	AMC Networks, Inc. Class A	236,128
5,715	CBS Corp. Class B	346,500
8,137	Comcast Corp. Class A	459,496
		<u>1,042,124</u>
	METAL FABRICATE/HARDWARE (1.3%)	
1,694	Precision Castparts Corp.	355,740
	MISCELLANEOUS MANUFACTURERS (1.2%)	
3,944	Danaher Corp.	334,846
	OIL & GAS (1.4%)	
4,233	EOG Resources, Inc.	388,124
	OIL & GAS SERVICES (1.9%)	
6,202	Schlumberger, Ltd.	517,495
	PHARMACEUTICALS (4.9%)	
1,663	Actavis PLC	494,942
5,748	Bristol-Myers Squibb Co.	370,746
2,042	McKesson Corp.	461,900
		<u>1,327,588</u>
	PIPELINES (1.0%)	
6,551	Kinder Morgan, Inc.	275,535
	RETAIL (7.0%)	
3,768	CVS Health Corp.	388,895
3,385	Dollar General Corp.	255,161
3,369	Dollar Tree, Inc.	273,378
5,847	Home Depot, Inc.	664,278
2,112	Ulta Salon Cosmetics & Fragrance, Inc.	318,595
		<u>1,900,307</u>
	SOFTWARE (7.7%)	
3,888	Adobe Systems, Inc.	287,479
3,592	Akamai Technologies, Inc.	255,194
4,754	Intuit, Inc.	460,948
15,226	Oracle Corp.	657,002

(2015年3月31日現在)

株式数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (99.9%) (continued)		
	UNITED STATES (95.3%) (continued)		
	SOFTWARE (7.7%) (continued)		
6,509	Salesforce.com, Inc.		\$ 434,866
			2,095,489
	TELECOMMUNICATIONS (4.3%)		
7,078	Fortinet, Inc.		247,376
19,130	Verizon Communications, Inc.		930,292
			1,177,668
	TRANSPORTATION (1.1%)		
1,731	FedEx Corp.		286,394
	TOTAL UNITED STATES (Cost \$22,151,884)		25,835,213
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$23,308,598)		\$ 27,101,361
元本金額			
	SHORT-TERM INVESTMENT (0.2%)		
	GRAND CAYMAN (0.2%)		
	TIME DEPOSIT (0.2%)		
USD 47,148	BNP Paribas S.A. 0.03% due 04/01/15		47,148
	TOTAL TIME DEPOSIT		47,148
	TOTAL GRAND CAYMAN (Cost \$47,148)		47,148
	TOTAL SHORT-TERM INVESTMENT (Cost \$47,148)		47,148
	TOTAL INVESTMENTS (Cost \$23,355,746)	100.1%	\$ 27,148,509
	LIABILITIES IN EXCESS OF CASH AND OTHER ASSETS	(0.1)	(33,237)
	NET ASSETS	100.0%	\$ 27,115,272

ファンドレベルでの為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益 (純額)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	1,849,549	04/02/2015	USD	13,737	\$ 17	\$ -	17
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	1,744,972	04/06/2015	USD	14,559	-	(8)	(8)
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	36,140	04/01/2015	JPY	4,310,000	203	-	203
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	45,968	04/02/2015	JPY	5,520,000	-	(57)	(57)
						\$ 220	\$ (65)	155

JPYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益 (純額)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	122,271,853	05/07/2015	USD	1,026,519	\$ -	\$ (6,486)	(6,486)

(2015年3月31日現在)

デリバティブ商品の額

取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金	差入担保金	純額*
店頭デリバティブ					
為替予約					
Brown Brothers					
Harriman & Co..	\$ 220	\$ (6,551)	\$ -	\$ -	\$ (6,331)
合計	\$ 220	\$ (6,551)	\$ -	\$ -	\$ (6,331)

*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

JPY	-	Japanese Yen
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第12期》決算日2015年7月14日

〔計算期間：2015年1月15日～2015年7月14日〕

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第12期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主な投資対象	わが国の公社債
主な投資制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	期騰落	中率			
8期（2013年7月16日）	円 10,039	% 0.0	% 91.6	% —	百万円 1,854
9期（2014年1月14日）	10,042	0.0	90.4	—	1,437
10期（2014年7月14日）	10,045	0.0	93.4	—	1,284
11期（2015年1月14日）	10,047	0.0	84.8	—	1,179
12期（2015年7月14日）	10,049	0.0	85.2	—	821

（注）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債券組入比率	債券先物比率
		騰	落		
(期 首) 2015年 1月14日	円 10,047	% —		% 84.8	% —
1月末	10,048	0.0		90.5	—
2月末	10,048	0.0		92.1	—
3月末	10,048	0.0		89.7	—
4月末	10,048	0.0		95.9	—
5月末	10,048	0.0		91.7	—
6月末	10,049	0.0		88.7	—
(期 末) 2015年 7月14日	10,049	0.0		85.2	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

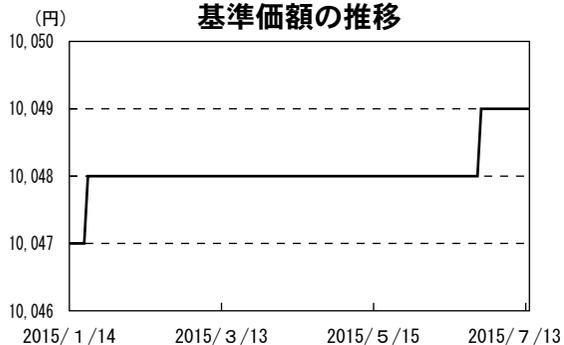
当期中の基準価額等の推移について

(第12期：2015/1/15～2015/7/14)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.0%の上昇となりました。

基準価額の推移



基準価額の主な変動要因

上昇要因

利子等収益が積みあがったことが、基準価額にプラスに寄与しました。

投資環境について

(第12期：2015/1/15～2015/7/14)

▶ 国内短期金融市場の動向

〈無担保コール翌日物金利の推移〉

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で推移しました。

〈国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移〉

- ・2015年1月中旬以降の国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは、日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、おおむね0%以下で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国の短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンへの投資を通じて、常時適正な流動性を保持するように運用を行いました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。
そのため、記載すべき事項はありません。

今後の運用方針

- ・引き続き、わが国の短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンでの運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2015年1月15日～2015年7月14日)

当期に発生した費用はありません。

○売買及び取引の状況

(2015年1月15日～2015年7月14日)

公社債

		買付額	売付額
国	内	千円	千円
国債証券	券	187,906,143	188,206,234

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 金額の単位未満は切り捨てです。

○主要な売買銘柄

(2015年1月15日～2015年7月14日)

公社債

国内の現先取引のみであるため記載がありません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年1月15日～2015年7月14日)

利害関係人との取引状況

区分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
現先取引(公社債)	百万円 187,906	百万円 —	% —	百万円 188,206	百万円 —	% —

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当	期
売買委託手数料総額(A)		—千円
うち利害関係人への支払額(B)		—千円
$(B) / (A)$		—%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における利害関係人との取引はありません。

○組入資産の明細

(2015年7月14日現在)

国内（邦貨建）公社債

(1) 国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	700,000 (700,000)	700,138 (700,138)	85.2 (85.2)	— (—)	— (—)	— (—)	85.2 (85.2)
合 計	700,000 (700,000)	700,138 (700,138)	85.2 (85.2)	— (—)	— (—)	— (—)	85.2 (85.2)

(注1) ()内は非上場債で内書きです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注4) —印は組み入れがありません。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注6) BB格以下組入比率の計算においては、Moody'sとS&Pの格付けのうち高いものを採用しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
第541回国庫短期証券※	—	100,000	100,000	—
第543回国庫短期証券※	—	600,000	600,138	—
合 計	—	700,000	700,138	

(注1) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注2) ※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

(2015年7月14日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 700,138	% 84.6		
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	127,620	15.4		
投 資 信 託 財 産 総 額	827,758	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年7月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	827,758,933
コール・ローン等	127,620,152
公社債(評価額)	700,138,600
未収利息	181
(B) 負 債	6,266,321
未払解約金	6,266,321
(C) 純資産総額(A-B)	821,492,612
元 本	817,500,936
次期繰越損益金	3,991,676
(D) 受益権総口数	817,500,936口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,049円

(注1) 損益の状況の中で

- ・ (D) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- ・ (E) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 当マザーファンドの期首元本額は1,174,422,749円、期中追加設定元本額は4,420,909,775円、期中一部解約元本額は4,777,831,588円です。

(注3) 1口当たり純資産額は、当期末1.0049円です。

○損益の状況 当期 (2015年1月15日~2015年7月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	184,600
受 取 利 息	184,600
(B) 当 期 損 益 金(A)	184,600
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	5,564,017
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	21,247,829
(E) 解 約 差 損 益 金	△23,004,770
(F) 計 (B+C+D+E)	3,991,676
次 期 繰 越 損 益 金(F)	3,991,676

(注4) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

ファンド名	当期末 元本額
世界好利回りCBファンド 2013-03 為替ヘッジあり	99,642
世界好利回りCBファンド 2013-03 円高ヘッジ・円安追随型	99,642
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジなし) 2014-02	99,572
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジなし) 2014-04	99,562
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523
新興国公社債オープン(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	2,328,870
新興国公社債オープン(通貨選択型)米ドルコース(毎月決算型)	200,000
新興国公社債オープン(通貨選択型)豪ドルコース(毎月決算型)	1,307,246
新興国公社債オープン(通貨選択型)南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	93,548
新興国公社債オープン(通貨選択型)ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	11,291,577
新興国公社債オープン(通貨選択型)中国元コース(毎月決算型)	19,989
新興国公社債オープン(通貨選択型)マネー・プール・ファンドⅡ(年2回決算型)	7,420,727
世界投資適格債オープン(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	5,154,901
世界投資適格債オープン(通貨選択型)米ドルコース(毎月決算型)	49,966
世界投資適格債オープン(通貨選択型)豪ドルコース(毎月決算型)	995,161
世界投資適格債オープン(通貨選択型)ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	2,234,005
世界投資適格債オープン(通貨選択型)中国元コース(毎月決算型)	28,349
世界投資適格債オープン(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875
世界投資適格債オープン(通貨選択型)マネー・プール・ファンドⅡ(年2回決算型)	6,987,698
日本株 2.5プルベア・オープンⅡ(マネー・プール・ファンドⅣ)	381,773,157
マネー・プール・ファンドⅣ	1,146,607
マネー・プール・ファンドⅥ	178,814,624
マネー・プール・ファンドⅦ(適格機関投資家専用)	976,707
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	4,314,823
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)米ドルコース(毎月決算型)	119,857
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)豪ドルコース(毎月決算型)	769,078
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	15,855,020
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)中国元コース(毎月決算型)	19,977
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	554,401
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)資源国通貨バスケットコース(毎月決算型)	1,608,548
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)トルコ・リラコース(毎月決算型)	19,961
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	19,925
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)マネー・プール・ファンドⅤ(年2回決算型)	112,249,885
米国高利回り社債ファンド(毎月決算型)	999
米国高利回り社債・円ファンド(毎月決算型)	999
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド(毎月決算型)	999
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジ)成長型	99,562
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジ)分配型	99,562
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジなし)成長型	99,562
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジなし)分配型	99,561
トレンド・アロケーション・オープン	997,308
エマージング社債オープン(毎月決算型)為替ヘッジあり	99,682
エマージング社債オープン(毎月決算型)為替ヘッジなし	99,682

ファンド名	当期末 元本額
国際オーストラリア債券オープン(毎月決算型)	997
リスク・パリティαオープン	995
欧州ハイ・イールド債券ファンド(毎月決算型)為替ヘッジあり	9,963
欧州ハイ・イールド債券ファンド(毎月決算型)為替ヘッジなし	39,849
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジあり	996,215
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジなし	996,215
国際アジア・リート・ファンド(通貨選択型)為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602
国際アジア・リート・ファンド(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	99,602
国際アジア・リート・ファンド(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602
国際アジア・リート・ファンド(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602
国際アジア・リート・ファンド(通貨選択型)マレーシア・リンギットコース(毎月決算型)	99,602
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)円コース(1年決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)米ドルコース(1年決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)米ドルコース(毎月決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)ユーロコース(1年決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)ユーロコース(毎月決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)豪ドルコース(1年決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)豪ドルコース(毎月決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)ブラジル・レアルコース(1年決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)メキシコ・ペソコース(1年決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)トルコ・リラコース(1年決算型)	9,960
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)トルコ・リラコース(毎月決算型)	9,960
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)ロシア・ルーブルコース(1年決算型)	9,986
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)ロシア・ルーブルコース(毎月決算型)	9,986
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)中国元コース(1年決算型)	9,960
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)中国元コース(毎月決算型)	9,960
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)南アフリカ・ランドコース(1年決算型)	9,960
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	9,960
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(1年決算型)	9,986
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,592
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)マネー・プール・ファンドⅢ(1年決算型)	44,147,576
国際・キャピタル日本株式オープン(通貨選択型)マネー・プール・ファンドⅤ(年2回決算型)	29,025,605
欧州アクティブ株式オープン(為替ヘッジあり)	4,979
欧州アクティブ株式オープン(為替ヘッジなし)	4,979
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース(毎月決算型)	99,562
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース(毎月決算型)	9,957
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース(年2回決算型)	9,957
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	9,957
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース(年2回決算型)	9,956
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース(毎月決算型)	9,956
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	9,956
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース(年2回決算型)	9,956
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース(年2回決算型)	9,956
米国成長株オープン	996
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース(毎月決算型)	9,953
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース(毎月決算型)	9,953
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	9,953
合計	817,500,936

【お知らせ】

- ①委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ②委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。

指数に関して

○投資環境についてで用いた指数

Russell 1000 Growth Indexに関連する登録商標、トレードマーク、サービスマークおよび著作権等の知的財産権、指数値の算出、利用その他一切の権利は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは資産運用管理の対象とはなりません。またインデックス自体は直接的に投資の対象となるものではありません。

--- GICS（世界産業分類基準）について ---

Global Industry Classification Standard（“GICS”）は、MSCI Inc.（以下MSCI）とThe McGraw-Hill Companies, Inc.の事業部門であるStandard & Poor's（以下S&P）が開発し、両者が排他的知的財産および商標を有しています。三菱UFJ国際投信は、許諾を得て利用しています。GICSおよびGICSの基準および分類作業に関連したMSCIおよびS&Pとその関係会社あるいは第三者（以下、MSCIおよびS&Pとその関係会社）は、当該基準および分類（あるいは、これらを利用した結果）に関して何らかの保証や表明を行うものではありません。また、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、GICSの独創性、正確性、完全性、販売可能性や特定の利用目的に対する適合性等を保証するものではありません。

上記のいずれをも制限することなく、いかなる場合においても、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、損害が発生する可能性を知悉していた場合であっても、直接的な損害、間接的な損害、特別な損害、懲罰的損害賠償、結果としての損害、その他の損害（逸失利益を含む）について、その責を負いません。